



学校だより

利根愛郷

【学校 スローガン】

自分と他者を尊重し、自ら考え行動する

～ 明るく、元気に、前向きに ～

一学期終了

夏休みは有意義に



毎日暑い日が続きます。

雨が少なく、外に出れば危険なほど太陽が照りつきます。全国的に猛暑が心配されますが、皆様には健康に留意されますようお願い申し上げます。

さて、本日無事に一学期

の終業式を迎えることができました。4月以来、『自分と他者を尊重し、自ら考え行動する』を学校経営の重点テーマに掲げ、『自己決定』の大切さや必要性を、たくさんの方で伝えてきました。子どもたちは、

毎日の授業や部活動、一つ一つの行事や生徒会活動等に正面から向き合い、『自己判断、自己決定』を繰り返してきました。

7月3日には、台湾より40名近くの方がお見えになり、日本の給食文化（教

育）を視察されていきました。そのときも日本文化に触れてもらって歓迎する心を伝えようと考え、日台相互の食物による神経衰弱ゲームを企画してくれたのも子どもたちです。

多感な中学生時代の真ん中で、純粹に真剣に毎日を生きている子どもたちの、飾り気のない素直な考え方に触れるたびに、職員や保護者は元気をもらっています。素直な利根の子がのびのびと育っていることがうれしいです。非認知能力（数字に表れない生きる力）の育成が県の教育ビジョンとして掲げられていますが、まずは失敗を恐れずに自分の考えを伝えてみるのが入口です。

さて、本日担任の手から通知表が渡されました。各教科で「知識及び技能」、「思考力・判断力・表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の3つの「資質・能力」を総合的にバランスよく育んでいくことを目指し、3観点で評価をしています。教師も子どもたちの資質能力を伸ばすために

日々授業改善を行い、工夫を重ねています。特に今年度は、生徒が取り組みたくなるような課題設定に力を入れて、自主的な学習を促す研修をしています。学校としての最終的な目標は自律的な学習者の育成です。

また、本日渡した一学期の評価・評定はあくまで途中経過と捉え、それを参考にしながら一人一人に応じたきめ細かな指導・支援を加えていく『指導と評価の一体化』のための指標とします。ご家庭でも、子どもたちの頑張ったところを認めていただき、これからどこに力を入れていけばよいかを学校と同じ目線で捉え、

励ましていただければ助かります。そして充実した二学期にするには、夏休みの過ごし方が大切です。規則正しいものになるように、励ましの声をかけ、見守っていただきたいと思います。上向いて、いこう！

市中体連総体の結果

野球部 優勝（県大会へ）

テニス部男子 団体 3位

個人 坂本唯斗③・藤井寧威③組

3位（県大会へ）

テニス部女子 個人 惜敗

校内少年の主張大会開催



7月9日に校内少年の主張大会を開催しました。各学年の代表が日々感じてい

る思いなどを、中学生らしい素直な言葉で堂々と発表することができました。その中で学校代表は1年生の金子千莉さんに決定しました。演題は『ゴロニヤン』です。死にかかっている捨て猫を保護して育てている自身の体験を通して、動物の命も尊い命であることや、保護猫カフェの必要性、自分たちにできる地域猫活動等を訴えました。金子さんは8月22日に川場村交流館で行われる、少年の主張利根沼田大会に出場します。頑張ってください。

学校評価について

毎年7月と12月に御協力いただく学校評価ですが、今年度から1年間の取組を振り返って12月に1回だけ実施させていただきます。その結果を分析・検討し、次年度の取組に活かしたいと思っています。